Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology 福岡工業大学

この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL：092-606-0607
MAIL：nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-148
11 月 6 日～11 月 26 日

附属城東高校

附属城東高校　科学部が BME IIF 2026 で研究 13 件を英語でポスター発表

福岡工業大学附属城東高等学校科学部は、2026 年 10 月 11 日(日)、福岡工業大学で開催された生体医工学国際イノベーションフェア 2026(BME IIF 2026)で、研究 13 件を英語によるポスター形式で発表しました。BME IIF は、10 月 10 日(土)～12 日(月)に同時開催された第 18 回生体医工学国際会議(BMEiCON 2026)のイベントで、タイの高校生を中心に約 50 件のポスター発表が行われました。

城東高校科学部の生徒たちは、「異なる温度条件下におけるアサリの低塩分への耐性」「ひろがれ!アマモ場の森」「金魚の追随行動」「博多ラーメンの豚骨を利用したコンクリートの強度に関する研究」「太陽投影板を用いた太陽フレアの変化を探る」「飛行機雲の形の変化と飛行条件・気象条件との関係」「ウミホタル生態調査」など、日頃取り組んでいる研究の成果を発表しました。生徒たちは本学生命環境化学科　赤木教授のご協力の元、ポスターを英訳し、発表原稿も自分たちで作成して臨みました。会場には、タイの高校生や先生方、保護者が多く訪れ、次々と質問が寄せられました。

会場では、城東高校の女子生徒が、来場した Dr. Somsri Daochai(タイ生体医工学機器協会[Thai BMI]会長)に英語で研究を説明する姿も見られ、会長は大変興味深く、熱心に耳を傾けておられました。翻訳アプリも活用しながら来場者と積極的にやり取りした生徒たちからは、「英語は苦手でしたが、8 人の友達ができました」「初めての発表、しかも英語で。自分の研究にタイの方々が興味を持ってもらえるか不安でしたが、多くの人に聞いてもらえてうれしかったです」「タイの高校生の研究は、装置まで作られていて驚きました」といった声が聞かれました。生徒たちにとって、言葉の壁を越え、研究を通じて海外に友達ができたことは、大きな経験になりました。

また、タイの高校生の発表も高水準で、1 滴の血液を AI で解析して血液の細胞成分を調べる技術などが紹介されました。今回の発表を通して、生徒たちは研究成果を世界に向けて発信する力や異文化コミュニケーション能力を養うとともに、国際的な研究交流の意義を実感しました。次回の BMEiCON 2027 は台湾で開催される予定です。



ポスター発表した高校生たちの集合写真



本学高校生とタイの高校生との質疑応答の様子